

一般社団法人 千代田エコシステム推進協議会 (略称: CES) 主催

大都会の中の マイクロワールドを観察しよう

夏の巻



観察会

日比谷公園のミクロをたんけん!

スマホ顕微鏡(けんびきょう)を使って、いつもは通り過ぎてしまうような公園の中の目に見えない世界を、樹木医の先生や苔(こけ)博士やインタープリターたちといっしょに観察しよう。小さな世界にはびっくりするくらいたくさんの生き物がくらしているよ。

「スマホ顕微鏡」って何？
どんなことをするの？

回答は裏面です。

8月12日
(日)

日比谷公園
ならびに
日比谷図書文化館



ワークショップ

ミクロの世界をアートで表現!

観察会で目にしたものの、感じたことを素材にして工作をするよ。体験したミクロの世界の小さな生き物になったつもりで楽しんでみよう。完成した作品はもっと生き物に近づくためのアイテムになるはず!

「アート」って
何をするの？

回答は裏面です。

写真はすべて過去の実施例です。今回のプログラムとは異なります。

主催：一般社団法人 千代田エコシステム推進協議会
特別協力：一般社団法人 葛西臨海・環境教育フォーラム
助成：平成30年度子どもゆめ基金助成事業

National Institution For Youth Education
一般社団法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう

講師(予定・五十音順)：池田英彦(日本蕨苔類学会 会員) / 大森正之(千代田エコシステム推進協議会理事長) / 岩田とも子(アーティスト) / 佐々木知幸(樹木医) / 高橋麻美(海洋研究開発機構) / 宮嶋隆行(葛西臨海・環境教育フォーラム) ほか

「大都会の中のマイクロワールドを観察しよう」夏の巻



「スマホ顕微鏡」って何？
どんなことをするの？

スマートフォンやタブレットのカメラに取り付けるとそれが顕微鏡に早変わりするキットです。ものすごくかんたんにスマホが顕微鏡になります。今回の参加者にはタブレットとセットで無料で貸し出します。(お子さまのみ。保護者の方はスマホ顕微鏡のみ貸し出しますのでご自分のタブレット・スマホをご持参ください)

「アート」なんてやったことないよ、という人でも安心してください。どんな風にするかはアーティストの先生に教えてもらうから大丈夫！みんなで楽しみながら作ってみましょう。

「アート」って
何をするの？

主催：一般社団法人 千代田エコシステム推進協議会
千代田区九段南1-2-1千代田区役所5階 / Tel: 03-5211-5085

特別協力：一般社団法人 葛西臨海・環境教育フォーラム

助成：平成30年度子どもゆめ基金助成事業

National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」



講師 (予定・五十音順) :



池田英彦
(日本蘇苔類学会 会員)



大森正之
(千代田エコシステム推進協議会理事長)



岩田とも子
(アーティスト)



佐々木知幸
(樹木医)



高橋麻美
(海洋研究開発機構)



宮嶋隆行
(葛西臨海・環境教育フォーラム) ほか

「大都会の中のマイクロワールドを観察しよう」は
秋の巻(11月ごろ)と冬の巻(来年2月ごろ)を実施します！
内容は今回とは異なるのでそちらにもご参加ください！

実施概要

開催日	2018年8月12日(日)	雨天実施 荒天中止
開催場所	日比谷公園 ならびに 日比谷図書文化館	
開催時間	10:00 ~ 15:00 ごろ (途中お昼休みあり。昼食は各自でご対応ください。園内にレストランあり。)	
対象	お子様(小学生~中学生)と保護者様 (小学校4年生以下は保護者といっしょに御参加下さい。)	
定員	最大 30 名程度 (先着順。午後のワークショップはお子様対象となります。)	
体験料	無料 事前申し込みが必要となります。 (スマホ顕微鏡は参加者全員に、タブレットはお子様に無料で貸し出します。)	

申し込み方法

メールのみの申込みとなります。

一般社団法人千代田エコシステム推進協議会 (CES) 事務局まで
申し込み期間：6月27日(水) ~ 7月27日(金)
※定員になり次第締切ります

メールアドレス info@chiyoda-ces.jp

※受信制限をされている場合には制限解除をお願いいたします。

申し込み内容

- 参加を希望する方全員の氏名・ふりがな
(4年生以下は保護者同伴でお願いします)
- 当日の連絡先(携帯電話かご自宅の電話番号が望ましいです)
- お子様は学年、学校や幼稚園、保育園名もお教えてください